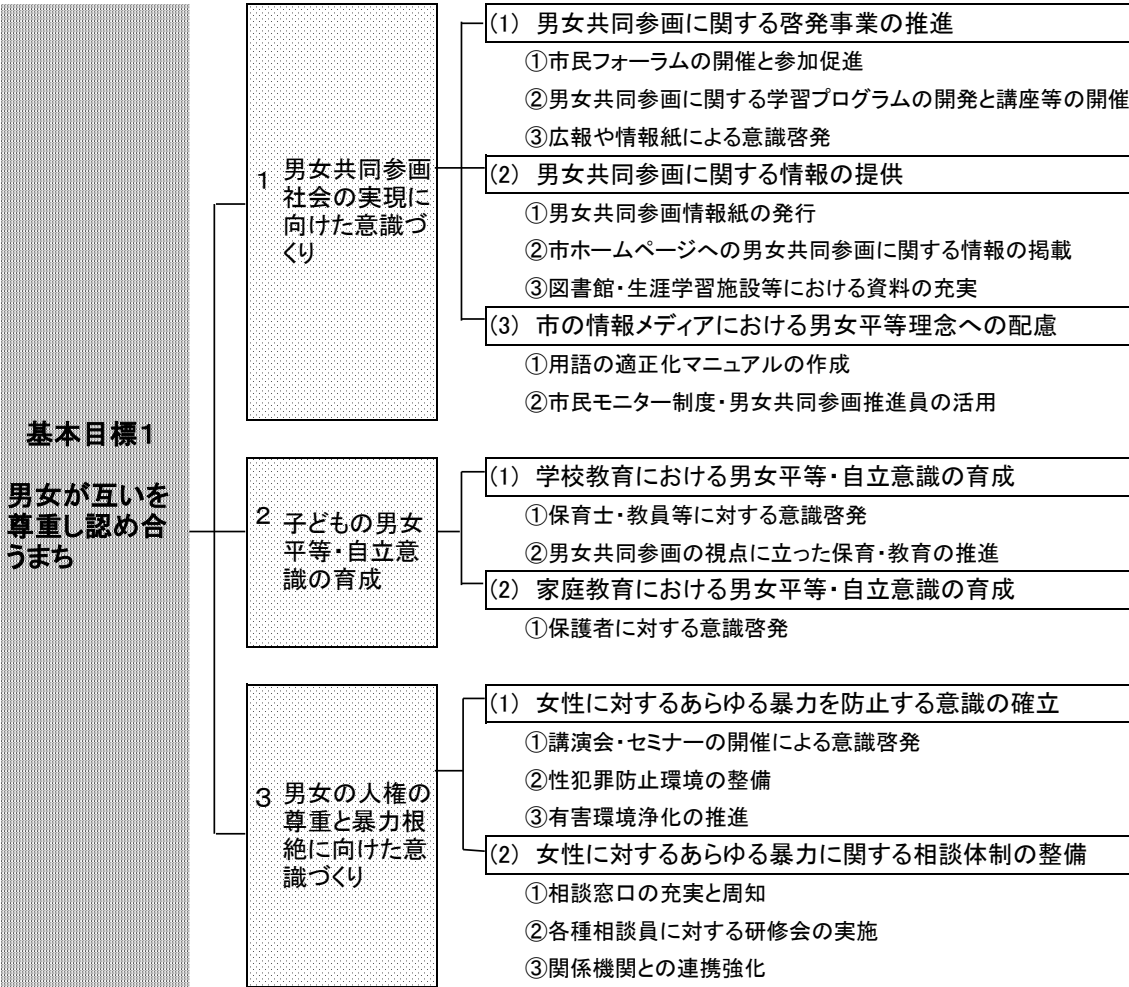
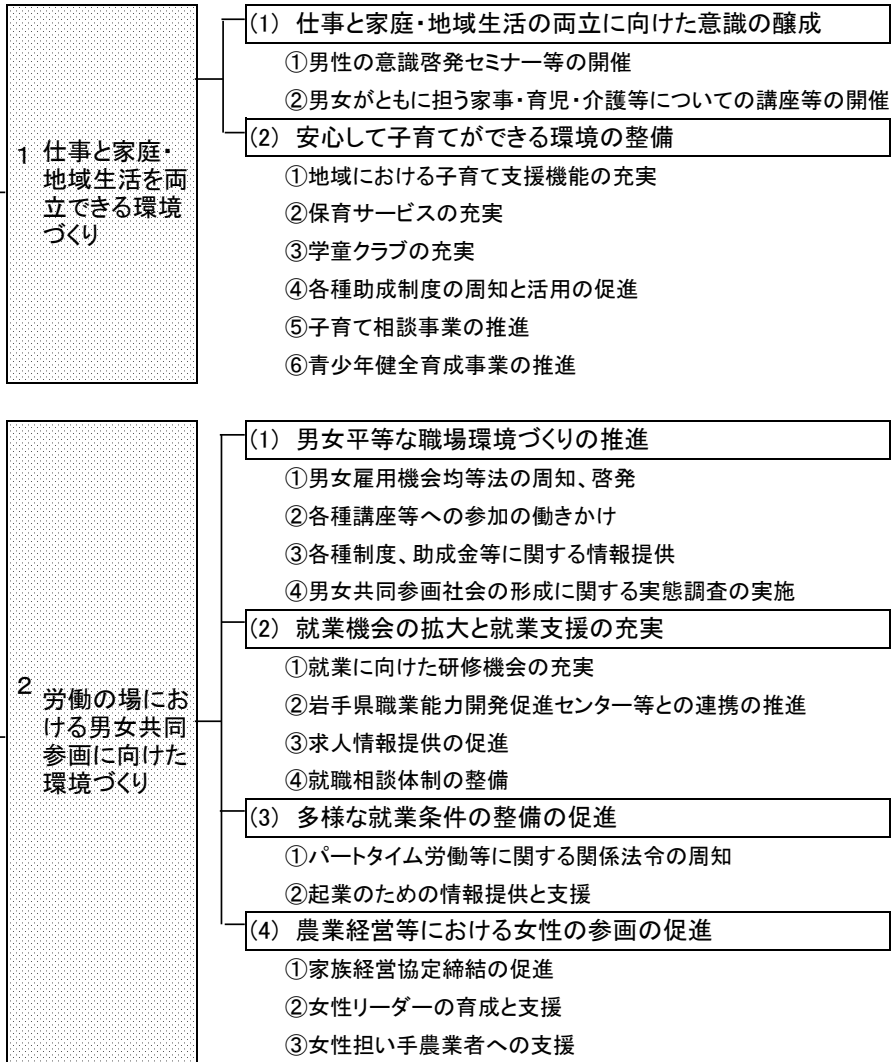


■第2回意見交換会資料(花巻市女性団体ネットワークの会)



第1回意見交換会での女性団体ネットワークの会からの意見	
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校現場では「父兄」という言葉が使われているが「父兄」という言葉がなぜおかしいかわかっていない。(女性センターを実現する会 佐藤) ・広報に掲載している男女共同参画に関する記事を充実して欲しい。「父兄」や「主人」などの言葉にも気を付けるきっかけになればいいと思う。(女性センターを実現する会 穂高) ・男女共同参画に対する市民などの熱が冷めてしまっているような気がする。今は、意識的に言葉は知っているが男女平等や男女共同参画は違った観点でみんなが知っていることで、このようなアンケートの数値になっているのではないか。(交通安全母の会 伊藤) ・男女共同参画について言葉などの表向きにはわかっているが、実際の生活では行動が伴っていないことがある。男女共同参画推進員もいろんな人たちにやっていただくことで男女共同参画が浸透していくと思う。(JA女性部 葛巻)

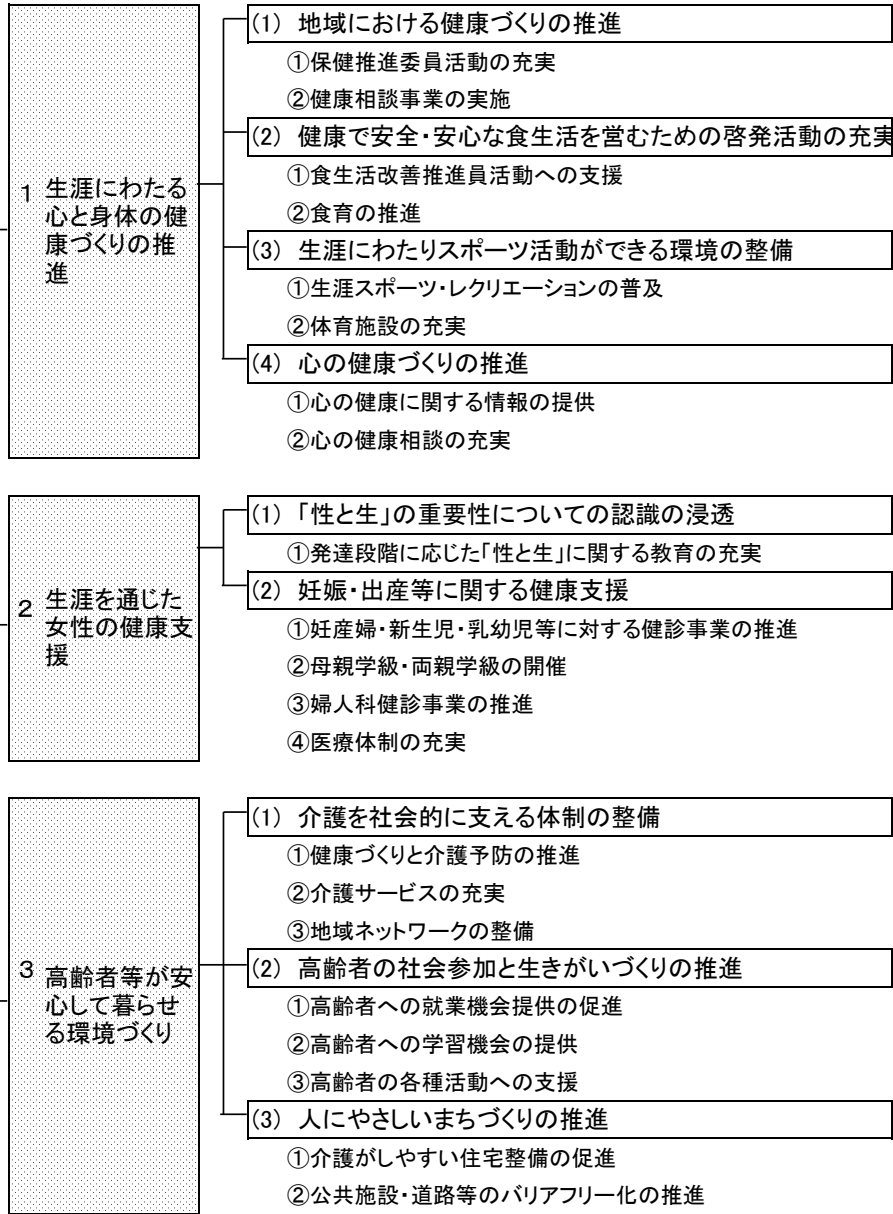
基本目標2
男女ともに自立し支え合うまち



第1回意見交換会での女性団体ネットワークの会からの意見

- ・男性は経済的に自立が要求される。女性にはいろいろな問題がある。基本理念の男女の精神的・経済的・生活的自立に男女を入れるのは問題がある。(女性センターを実現する会 佐藤)
- ・子どもの居場所づくりについても小さな単位で作ったり、PRしていけば100%に近づけることは不可能ではないと思う。(地域婦人団体協議会 小原)
- ・市役所で男性は8時まで残業できて女性はできないというアンバランスを改善していくべきである。男女共同参画は公務員は認識されているが一般企業では浸透していないと思う。広報などを活用し情報提供し市民へ広げていくべきだと思う。(母親連絡会 伊藤)
- ・介護は女性がやって当たり前という考え方で育ってきて、女性が我慢して暮らしているのが見えていないのではないかと。生活が少しでも良くなるような政策などを実施してほしい応援したい。(母親連絡会 藤井)
- ・男女共同参画サポーター養成講座に企業が職員を派遣しているデータなどを出していくこといいのではないかと。 (JA女性部 葛巻)

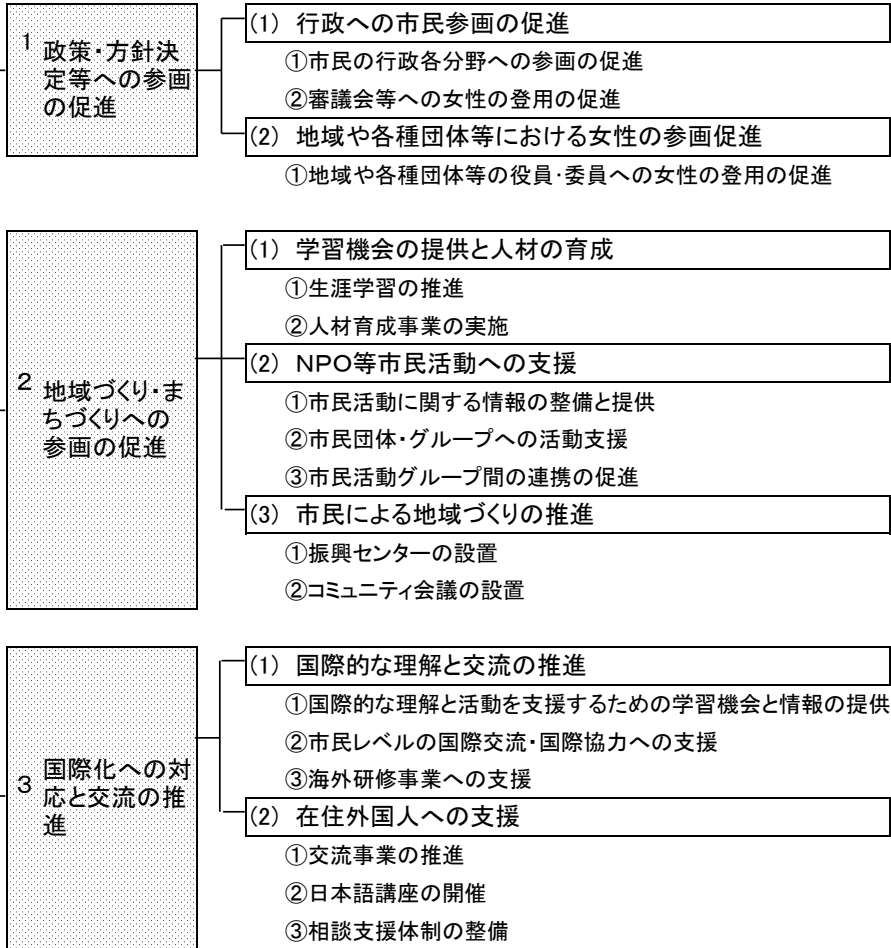
基本目標3
男女が生涯にわたって健康で安心して暮らせるまち



第1回意見交換会での女性団体ネットワークの会からの意見

- ・今は、男性女性だけの性別だけではないと取り上げられる時代になった。女性がすべて産む性としてのとらえ方をやめるべきではないか。(女性センターを実現する会 穂高)
- ・国会で女性の身体に関する資料で産むべき性を目的としてとらえている。女性が生みたいという気持ちから、基本理念から削除してほしい。(女性センターを実現する会 佐藤)

基本目標4
男女ともにいきいきと参画できるまち



第1回意見交換会での女性団体ネットワークの会からの意見

- ・農協は、女性の正組合員や理事・参与また女性総代を増やすため枠を設けている。そのため、以前よりは進んできている。女性自身にも、自分が役をやっただけでなく、後継者のために道を開いてやるような努力なりが不足していて、女性自身にも課題があると感じている。本人の意識と周囲の後押しが大事。あらゆる面で男性女性が半々になることで、お互いに住みやすい地域、働きやすい農協ができるのではないかと思う。(JA女性部 葛巻)
- ・防災会議の中では女性委員が1・2人しかいないので意見が言いにくい状況にある。(女性センターを実現する会 佐藤)
- ・市の審議会の募集には意識的に男女が入るようにしてほしい。男女共同参画の意識啓発と様々な制度を連携させて進めてほしい。(女性センターを実現する会 佐藤)
- ・まちづくりに参加する市民の割合は81.2%であるが自分の地区では参加する女性は少ない。(交通安全母の会 伊藤)
- ・市政懇談会でも女性の参加者が少ない。コミュニティ会議の役員も男性が多い。男女共同参画推進員に男性が少ない。(JA女性部 葛巻)
- ・女性団体ネットワークの会から審議会に団体推薦することがいいのではないか。(女性センターを実現する会 穂高)
- ・先進国ではクォータ制をとっているところがほとんどでそこは必要だと思う。(女性センターを実現する会 佐藤)
- ・ボランティアなどへの参加については、もっとPRしていけばもっとできると思う。(地域婦人団体協議会 小原)
- ・自分は男女共同参画の意識が低く、市政懇談会などにもっと参加すれば行政がわかると反省している。自分の地域をまずは変えていきたい。(老人クラブ連合会女性部 小松原)
- ・市職員の上層部の男女の割合が低いが、女性たちには意欲を持って仕事をできる条件づくりをやっていかないとならないと思う。(新日本婦人の会 多田)
- ・審議会などを市民に知っていただき女性にも関心のあるところに入っていただくよう誘導していくことか必要だと思う。(女性センターを実現する会 佐藤)